

私たち食事の前後に、料理してくれた人、お米や野菜を作ってくれた人に感謝の気持ちを込めて「ありがとうございます」、「ご空気」のような存在。



道路や橋、河川や上下水道などは、あつて当たり前の「空気」のような存在。

これから厳しい冬が到来します。消雪パイプの点検・整備、除雪も市民生活を守る大切な公共事業です。

公共事業は県民の安全・安心の確保、社会資本の整備・維持のために行うもので、老朽化した公共施設の長寿命化、渋滞解消のためのバイパス整備、防災・減災、除雪など多岐にわたる。

公共事業の実施にあたって重視すべき点は何か、知事の所見を伺う。

「質問要約」

県民の命と暮らしを守り、より豊かな新潟県を創るには様々な公共事業を有機的に組み合わせ相乗効果が上がるよう実施することが重要である。

また、除雪や災害時緊急対応には、地域経済や雇用の担い手である地元企業の貢献が重要である。

「答弁要約」

阿賀野市活性!

全市民、友と友、手を取り合い、阿賀野市活性!

*インフラの整備・供用は阿賀野市産業別人口の割合からも、その役割や経済波及効果はとても大きい



○需要創出(フロー)効果 短期的に効果

**生産活動の創出
雇用の誘発
所得増加による消費の拡大
税収の増加**



○整備(ストック)効果 中長期的に効果

生産性の向上
●人やモノの移動時間の短縮
●輸送費の低下や物流の増加
●観光や産業の活性化
防災・減災・老朽化対策 安全性の向上
●安全、安心の確保
生活の快適性の向上
●衛生環境の改善
●住みやすさの向上
●人口の増加 等

貴重な税金を使う
公共事業は、
何のために?

道路や橋、河川、上下水道などは生活の安心・安全・利便の基盤です。この基盤整備の程度により、各地区のにぎわいや、経済、人口問題にも影響します。これらの管理責任者は行政であり、その費用の支出には税金が使われます。そこであらぬ誤解が生じかねません。

数年前、「コンクリートから人へ」の謳い文句で政権交代がありました。「八ツ場ダム」の工事停止や、あらゆる公共事業を廃止・減少させました。その結果、どうなつたか?今になれば、その意義が分かります。

当阿賀野市において実感するのは、冬季の除雪の完璧さです。降雪を予測し夜中から作業に掛ります。朝の通学・通勤時には完璧な状態で、渋滞や遅刻の心配もありません。

この仕事を直接担う建設業の皆様には感謝であり、当市の魅力です。

生命・財産の安全・安心

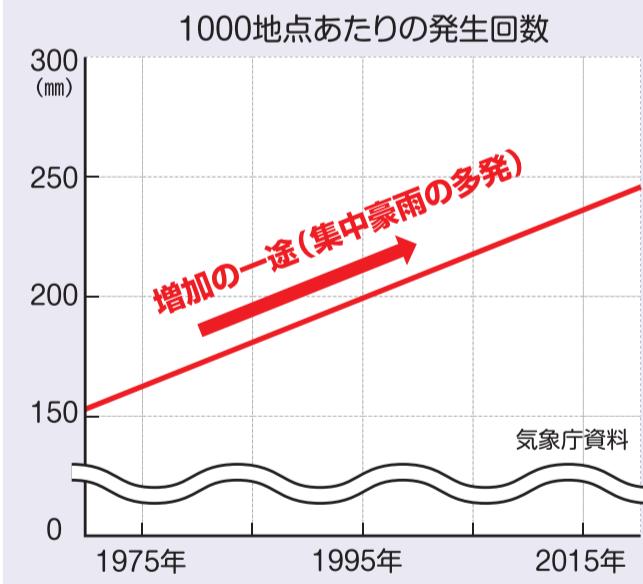
まだまだ未整備な阿賀野市中心部の洪水対策

県の管理23河川(約96km)、市の管理21河川(約23km)



第2回、市民参加の「結桜・植樹祭」を「瓢湖」で行います。「結桜」は

阿賀野市のシンボル
「結桜」、桜日本一を
目指して！



阿賀野市でも低地が多いため過去に何回も市街地が冠水する災害が発生してきました。市民の安全・安心のため、今後とも河川改修等の整備が必要です。

私たちの周囲にある雨水の排水施設は、1時間に5mmの降雨量を日安に造りつくりました。ところが近年、全国各地で多発する「バケツをひっくり返した様な雨」は、図のように、過去40年間で100回近くも増加しています。そのため、河川の氾濫や土砂災害が頻発する原因になってしまいます。

アメダス1時間降雨量
50mm以上の年間回数

日時	11月5日(日)
午前9時～約1時間半	
集合場所	白鳥会館駐車場
持参品	ハンドスコップ・軍手
植樹本数	150本
受付	当曰・小雨決行・雨天順延
問い合わせ	…
百都(柴田屋商店)	☎ 68-2520
佐藤(紫香園)	☎ 68-2261



(当日も販売します。1本1,600円)

市町の結婚式の記念として贈られた
まのお庭に記念樹として植えて頂きたくお願いします。

桜の新種で、原樹は阿賀野市小浮の「鈴木大和園」に一本しかありません。この「結桜」を阿賀野市のシンボルにしようと、当面の間、阿賀野市民だけの限定販売をお願いしました。

